

## 平成26年 第7回 教育委員会臨時会議事録

招集日時 平成26年5月12日(月曜日) 午後1時30分開会/午後2時35分閉会  
招集場所 加賀市市民会館2階 第7会議室  
出席委員 上田政憲、酒谷百合子、畑中直子、中西修一、山下修平  
会議列席者 掛山事務局長、網谷次長兼学校指導課長、梶谷教育庶務課長、西出生涯学習課長、中田スポーツ課長、  
田嶋文化財保護課長、矢嶋中央図書館長、柏田山中図書館長、米屋教育庶務課長補佐

上田委員長 平成26年第7回教育委員会臨時会開会宣言  
挨拶  
議案第32号について、網谷次長お願いいたします。

■ 議案第32号 加賀市学校適正規模検討委員会委員の委嘱について  
網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長 学識経験者として委員を委嘱する田邊教授には、先日9日の会合の折にも就任のお礼を伝えておきました。

掛山局長 検討委員会の委員就任について内諾を得ているんですが、改めて教育長共々お伺いしたいということでお話しさせていただいております。

上田委員長 ありがとうございます。これについて、何かご質問等ございますか。

中西委員 ここに挙がっている方の任期はあるんですか。

網谷次長 この適正規模検討委員会は、来年の10月に意見をまとめて提言していきます。10月までとなりますと、例えば、1年で変わられる地域住民代表の方もいますし、保護者代表も変わるんですが、特に地域住民の方々については、できるだけ来年10月まで区長を辞められてもお願いしたいということ、就任をお願いした場でお伝えしております。それ以外の方については、充て職で挙がっている方もいらっしゃいますので、後任の方にも変わる場合もあると思います。特に保護者代表の方については1年です。以上です。

上田委員長 他に何かございせんか。

網谷次長 確か前回、スケジュール表が出ていたと思うんですけど、今年は4回ほど予定しているんですか。

網谷次長 はい。4回から5回です。

上田委員長 最初の会は5月だと思うんですけど、予定は未定でしょうか。

網谷次長 今は未定ですが、5月中には依頼したいと思いますので、今後進めてまいりたいと思います。

上田委員長 内諾の段階ですね。わかりました。他にございせんか。はい、中西委員。

中西委員 役職を見ていると、町の代表として来られる方が半分くらいいると思うんですけど、黒崎小学校みたいに保護者が統合を希望して、町は残そうという考え方になると、ここでの話し合いでは残そうという方向に進んでいくのではないかと思いますので

- すが、どうでしょうか。
- 網谷次長 こちらの検討委員会は、基本的に現在20名を切っている黒崎、菅谷小学校の統廃合についての議論はありません。こちらの検討委員会は複式を有する学校の20年、30年後を見据えたかたちでの方向性を示していくということで、反対、賛成の意見は地域の特性によってあると思うんですけども、そこを何とか1本の意見にまとめて答申していきたいと思えます。
- 上田委員長 中・長期的なかたちだと思うので、そうすると黒崎、菅谷小学校については簡単に触れるだけで終わるのでしょうか。
- 網谷次長 進捗状況を説明する程度だと思います。
- 中西委員 中・長期で見たときに、ここに挙がっている名前の方は、学校が統合される時にはこの世にいないかもしれない。そうすると、本当に責任を持って議論できるのかと思うんです。もうちょっと年齢の若い保護者代表の方を入れるような配慮をしないのでしょうか。
- 網谷次長 前回お示ししました、中・長期的な計画表を出したと思うんですが、あの中に各中学校区で、最低1回は地域住民の方々を交えた意見交換の会を持つ予定になっております。その際に、若い世代の方々からも広く意見を求めていきたいと思っております。検討委員になっていらっしゃる方々の中については、現在の段階で加賀市をどう見ていくか、人口減少に伴って地域別に見たときの児童生徒数の減少率など、色々な資料を見ながら、ゆくゆくはこうしていくべきではないかという意見を広く頂くようなかたちで進めてまいりたいと思えます。
- 掛山局長 補足します。必要に応じては、保護者の意見をもっと聞く必要があるという話が出た場合、その地区でピンポイントに保護者の方の意見を聞きます。要綱に定めてある通りなんですけども、「委員会は、審議のために必要があると認めるときは、関係行政機関の職員その他関係者に対して、会議に出席を求めてその意見若しくは説明を聞き、又は資料の提出を求めることができる。」他の関係者というのは、例えばもっと保護者の意見を聞くべきだという意見が出れば、PTAの中で意見を聞いたりとか、そういった機会を設けて広く意見をお聞きしたい。この委員会はそういうシステムで、今の地域の方の代表は区長会にお願いせざるを得ないので、どうしても現職の区長さんが出てくる状況なんです。ただし、加賀市の子どもの減少化率のデータも出します。今後、何百人と減っていく状況の中での加賀市の学校の在り方、適正な教育規模というのはどれだけなのか、文科省が示すものを目指すべきなのか、加賀市独自のものを作るべきなのかをここで議論していきます。大きなビジョンをここで描いていただこうと思っております。実際、10年後は何百人という子どもが減るんです。50人規模の学校がいくつもなくなっていくんです。その状態を加賀市教育委員会としてどうしていくか。そういうことを地域の方に知っていただくことも大事な要素じゃないかと思えます。そういうことを認識しないまま、残せとおっしゃる方にこういう話を聞いていただきたいというのが、一つの趣旨であるかなと思えます。
- 上田委員長 中西委員、よろしいでしょうか。

中西委員 はい。

上田委員長 ありがとうございます。他に何かございませんか。

酒谷委員 錦城中学校区の中から塩屋地区区長会長さんが出てらっしゃいますけど、こちらを見ると、結構小規模の地区の方が多様な気がするんですが、これはどうお選びになったんですか。

網谷次長 それぞれの校区ごとの区長さんが集まって、話し合った中から出てきた方々です。

上田委員長 他に何かございませんか。では、議案第32号につきまして、賛成の方は挙手をお願いします。

全委員 全員挙手

上田委員長 ありがとうございます。次に参りたいと思います。議案第33号について、西出課長をお願いします。

■ 議案第 33 号 加賀市社会教育委員の委嘱について  
西出課長 資料に基づき説明

上田委員長 新しく社会教育委員の名前が挙がっていますが、ご質問がありましたらお願いします。浅野先生は生涯学習、社会教育に長年携わっていらっしゃって、私も存じ上げておりますが、大変心強く思っております。他にないようでしたら、ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

全委員 全員挙手

上田委員長 ありがとうございます。議案第 34 号について、田嶋課長をお願いします。

■ 議案第 34 号 加賀市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について  
田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の名前が挙がっております。これについてご質問がありましたらお願いします。

一つよろしいですか。留任、再任という部分ではいかがですか。

田嶋課長 学識経験を有する者につきましては、全員留任でございます。それから、市の関係機関のお二人も留任でございまして、今ほど申し上げました保存会の副会長をしていただくところが変更になっております。

上田委員長 特にご質問はございませんか。有識のある方々なのでお任せしようかと思いますが、ご承認される方は挙手をお願いします。

全委員 全員挙手

上田委員長 ありがとうございます。議案第 35 号について、網谷次長をお願いします。

網谷次長 教科用図書採択委員会委員の委嘱についてですが、次の議案第 36 号も関連しておりますので、一括して説明してよろしいですか。

上田委員長

お願いします。

■ 議案第 35 号 平成 26 年度加賀市立小学校教科用図書採択委員会委員の委嘱について

■ 議案第 36 号 平成 26 年度加賀市立小学校教科用図書選定種目別研究員の委嘱について

網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長

採択委員と種目別研究員についてご提案がございました。ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

畑中委員

ここに挙がっている先生方というのは、ランダムに選ばれたのではなくて、それなりに任せても安心という方々をお願いされているのですか。

網谷次長

ここに挙がっている方々は、管理職以外の方々はその教科や種目の内容について現場の中では研究に大変熱心で、また、実績を上げてこられた方々をお願いをしています。それから管理職についても、できるだけ同じようなかたちで選ばせていただいたんですが、学校を何回か空けるということもあって、校長、教頭が同時に学校を抜けることがないように、できるだけ校長、教頭を同じ学校から選ばないようにしました。多少専門以外の方に入っていたかなければならないところはあるんですが、大体はそれぞれの教科指導の中で大変力のある方を選定しております。

上田委員長

校名にばらつきがあるようですので、きっとそうだろうかと予想がつきますけども、年々この人数というのは、種目の数も含めて変わったりしないものですか。

網谷次長

前回も2名から3名という人数で研究員を選定しておりました。

上田委員長

かなり短い期間ですので、大変なお仕事であると同時に学校の業務にプラスしてやらなければいけないものですから、大変だと思います。他にありませんか。

中西委員

教科用図書というのは教材とは違うんですか。

網谷次長

教科書です。

中西委員

教科書ですか。ワークとかドリルというのは。

網谷次長

それは補助教材で、また別の物です。

上田委員長

他にないようでしたら、ご承認をいただきたいと思います。賛成の方は挙手をお願いします。

全委員

全員挙手

上田委員長

ありがとうございます。

網谷次長

委員長、すみません。付け足しのところの説明をさせていただきます。

14ページをお開きください。今ほどありました方々に、14ページの日程で採択に向けて計画をしております。時間があまりないのでこれをご覧いただきながら、特に教育委員の皆さんには5月26日から7月14日、7月28日か29日、これは今日決定したいんですが、以上の日に出席していただきたいと思います。

上田委員長

他の委員の方もですか。

掛山局長

教育委員ではなくて、採択委員です。

網谷次長 すみません、採択委員になっております委員長と教育長には入っていただくことになり。7月28日、または7月29日は教育委員会定例会でございますので、教育委員の皆様方には全員ご出席いただいて、採決をしていくというかたちになるかと思っております。以上です。

掛山局長 28日か29日どちらか1日かけて、11種類の教科書を1つ選んでいただく。1教科ごとに研究員の方、ないしは採択委員の資料に基づいた説明を聞いて、皆さんが採択していきます。

上田委員長 わかりました。

掛山局長 日にちを決めていただくと助かります。

上田委員長 7月の定例会の日程ですか。

掛山局長 定例会は別で行うかもしれません。

上田委員長 とりあえず、教科書採択に関する教育委員会ですね。

掛山局長 7月28日月曜日でよろしいでしょうか。

上田委員長 ご都合の悪い方はいらっしゃいませんか。  
 それでは28日に採択のための教育委員会をいたします。日程等についてご質問等ございませんか。  
 ないようですので、そのようにお願いいたします。

田嶋課長 すみません、委員長。採決後で申し訳ないのですが、先ほどの伝建地区保存審議会委員の件で、修正点をお話しさせていただきたいと思っております。8ページの表の3番目の長尾充さんのところですが、前任の方が同じく東京藝術大学の教授ですが、文化庁の調査官として転任されましたので、その後任として長尾充先生にお願いしたいということです。長尾先生も新任ということで訂正させていただきます。

上田委員長 再任ではないわけですね。わかりました。  
 それではその他に参りたいと思っております。その他(1)について、網谷次長お願いします。

■ その他(1) 教育委員と校長会との教育懇談会の開催について  
 網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長 2時から3時20分ですね。

網谷次長 はい。

上田委員長 訂正をお願いします。でも26日の校長会は動かないわけですね。

網谷次長 そうです。

上田委員長 ご都合の悪い方が中にはいらっしゃるかもしれませんが、いかがですか。

掛山局長 初めての方にどういう雰囲気なのかということだけ、経験者から話してください。

網谷次長 中身については私も伺っていないので、前回したときと同じ様なかたちになるかわかりません。前回は全体的な話があって、そのあと中学校区に分かれて教育委員さんと校区の校長先生と校区全体の課題であったり、またはそれぞれの学校が推進している内容を知っていただいたり、そういったやり取りがあったと思っております。今年

掛山局長 〃もそういったやり取りがあると思うんですが、詳しいことはまだわかりません。  
網谷次長 〃私も現場を知らないんですけども、全体的な話は委員長がされるんですか。  
上田委員長 〃校長会をどういうふうにするかまだ聞いていないもので、まだわかりません。  
網谷次長 〃まだ日があるわけですからね。  
掛山局長 〃内容がわかりましたら、お知らせしたいと思います。  
山下教育長 〃教育委員さんが自分の教育論をそこで数分話をされるという時間もあるんですかね。  
酒谷委員 〃私が校長のときは、そういうかたちでお一人ずつお話しされました。  
網谷次長 〃去年も言っていたんですが、代表で教育長さんに長くお話しただいてはどうでしょうか。  
上田委員長 〃今年についてはまだ中身を聞いておりませんので、日程の都合だけ確認させていただきたい。  
〃皆さん大丈夫のようですので、また追ってご連絡いたします。  
〃お願いします。その他(2)について、西出課長お願いします。

■ その他(2) かがっ子自然塾について  
西出課長 資料に基づき説明

上田委員長 〃何かお聞きになりたいことはございませんか。はい、教育長。  
山下教育長 〃これは定員20名になっていますけど、参加者は何名ですか。  
西出課長 〃風邪とかで欠席もありましたので、実際13名でした。  
酒谷委員 〃申し込みは20名いたのですか。  
西出課長 〃申し込みは16名でした。ものにもよるんですけども、川遊びとかは基本的に多いです。  
上田委員長 〃最近の子ども達は自然と触れ合うことが少なくなりましたから、できるだけこのよ  
うな催しに参加してくれるといいですね。  
山下教育長 〃参加している子ども達は加賀市全域からですか。  
西出課長 〃はい。いろんなところから来ています。  
酒谷委員 〃加賀市内に限っているんですか。  
西出課長 〃そうです。  
酒谷委員 〃広報か何かで募集しているんですか。  
西出課長 〃広報と、各学校の4年生以上の児童に要綱を配付して募集しております。  
中西委員 〃この活動場所が、大土とか荒谷とか県民の森とか山の奥の方ばかりですが、もう少し人間の生活圏の傍にある自然環境について再発見するような催しがあればいいのではないかと思います。  
西出課長 〃今のところ委託事業としておりまして、そういう自然体験ができる団体ということで大土には自然体験大土村があるんです。それから、緑の里自然教室実行委員会という団体がありまして、拠点としているところが大土であったり、県民の森であったり、委託先がそういうところを使っているもので、現在こういう場所になっているわけですけども、おっしゃるように柴山潟の周りとか、あるいは近隣の河川でも

今後考えていきたいと思います。

上田委員長 他によろしければ、次に参りたいと思います。その他(3)について、中田課長お願いします。

■ その他(3) 市民山登りについて

中田課長 資料に基づき説明

上田委員長 富士写ヶ岳にしても鞍掛山にしても、大変親しみがある山ですね。希望者が多いと思いますが、学校登山で2つの山を登った児童生徒がたくさんいらっしゃると思うんですが、最近は学校登山で登ることはなくなったんでしょうか。

網谷次長 私が教員になって数十年の間は、加賀市の小学生は5年生になったら鞍掛山、6年生になったら富士写ヶ岳に登山遠足として登るのが当たり前でした。今から10年ほど前から蜂がたくさん出る時期であったり、熊が人間の生活圏まで入ってくるというニュースが大変多くなりまして、学校の限られた引率教員だけでは子どもの安全を守るのは難しいという状況もありまして、いつの間にかほとんどの学校が遠足で山を登るというケースがなくなってしまいました。学校の先生方も、ある程度人数が確保できれば山登りをさせたいという思いがあるのですが、実際のところ難しいのが現実ではないかと思っております。現在は、そちらの山に遠足で登ることがほとんどなくなりました。

上田委員長 1校もないんですね。

網谷次長 今のところは難しいと思います。

上田委員長 何かご質問はございませんか。

中西委員 僕は趣味が登山なものでちょっと言わせてもらおうと、この2つの富士写ヶ岳と鞍掛山って、ただその山を登って下りることもできるんですけど、富士写ヶ岳は火燈山から上がって小倉谷から縦走してくるルートがあるんです。鞍掛山は三童子山に抜けるスカイラインのルートもあるんです。山の良さを本当にわかってもらうには、縦走してもらうのが一番かなと思うので、その辺のコースも検討してもらいたいなと思います。

中田課長 これは市が主催しておりまして、主管をスポーツ推進委員さんをお願いしているわけですが、そのスポーツ推進委員の会長である小餅谷さんは山岳会に入っておられまして、非常に山に詳しくて、そういうこともやりたいなと常々私どもと話をしているんですけども、やはり素人さんが非常に多い山登りの会なので、登る時と帰る時のルートを変えて景色を変えるという工夫はしているんですが、なかなか縦走というような本格的な楽しみ方をするまでに至っていないのが現状で、今後の課題としたいと思います。

上田委員長 他に何かございませんか。それでは、その他(4)について、田嶋課長お願いします。

■ その他(4) 史跡九谷磁器窯跡における便益施設の供用開始について

田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 何かお聞きになりたいことはございませんか。

酒谷委員 トイレとかの管理は全部シルバー人材センターに委託しているのですか。

田嶋課長 教育委員会とシルバー人材センターが委託契約をして、この期間中の管理を委託するという事です。

山下教育長 ゴミがあったということですが、清掃に来る頻度はどれくらいですか。

田嶋課長 週3回、シルバーの方に見回っていただいて、ゴミがあれば処分していただくということになっております。

酒谷委員 ゴミ箱は設置してあるんですか。

田嶋課長 基本的にゴミはお持ち帰りくださいということで、ゴミ箱を置かないようにしております。

中西委員 この区域を1周するとどれくらいかかるかということと、ここに行くための交通手段として公共交通機関はありますか。

田嶋課長 この横書きの平面図の史跡の要所を見て回ろうとすると、ゆっくりと歩いて早ければ30分程度、時間をかけてゆっくり見ても1時間もかからないと思います。それと、ここへ来るまでの公共交通機関はございません。ですから、車で行くか、乗り合いで行きたい方が自分でチャーターされるしか方法がありません。

掛山局長 ちょっといいですか。ここに「動線（歩道橋）」と書いてありますけども、これは将来の計画であって、周回はできません。今からこういうふう整備していきますということで、左上に年度が書いてあります。今から少しずつ整備をしていきますという意味合いのもので、まずその第1号として便益施設ができたというふうにご理解いただきたいと思います。丸太橋を架けるだけではないけい。県が許可してくれません。

掛山局長 橋を架けなければ全体で将来的に2億程度なんですけども、橋を架けると5億になりますので、橋で3億かかります。

掛山局長 時間が合えば皆さんでまたマイクロバスで行って、史跡を一度ご説明したいと思います。

田嶋課長 昨年度、史跡指定地の中でも最も重要な窯跡である世界最古の絵付窯跡のレプリカを作成しております。今年度は東屋を作って、そこに設置して完成させる予定となっております。もし現地を見ていただくとしたら、整備できたものと合わせて見ていただけるのいいかと思ひます。

上田委員長 ぜひそのチャンスにお願いしたいと思ひます。他にお聞きになりたいことはございませんか。

それでは、その他ございませんか。

西出課長 PTA連合会からなんですけども、今年で3回目となります役員交流会という名前で、教育委員さんとの意見交換会をさせていただきたいということでお話がありました。正式な依頼はまだきていないんですけども、日程だけ先に確認させていただきます。予定では7月16日水曜日なんですけども、午後7時半から市民会館3階のホールで行います。形式は、PTA役員の方が60名ほど参加されるので、それぞれ5つのグループに分けて、お一人ずつその班に入っていていただいて、いろんなテーマを基に意見交換会



を行うということでございます。また、話し合いの内容をまとめて発表しております。今年度、会長さんは情報機器とか携帯電話の話題が大きいかなとおっしゃっていましたが、日程の確認だけよろしくお願いいたします。

上田委員長 7月16日水曜日ですね。では、次回日程についてお願いします。

梶谷課長 本日は臨時会ということで、5月の定例会はこちらに書いてある通り19日月曜日でございます。同じく市民会館の2階ですけども、第1会議室で場所が変わります。6月の定例会ですけども、また勉強会が入るかもしれませんが、定例会の日程を決めたいと思います。6月20日金曜日の午後3時を予定していますが、よろしいでしょうか。計画訪問が入っていますが大丈夫でしょうか。

網谷次長 大丈夫です。

梶谷課長 では、6月20日をお願いします。

上田委員長 以上で第7回加賀市教育委員会臨時会を終了いたします。ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。